

## 東京総合写真専門学校入間基地見学



T-4の前で集合写真



激写！激写！激写！

自衛隊神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 林1陸尉）は10月28日（水）東京総合写真専門学校（横浜市港北区）の生徒及び職員等11名に対し、航空自衛隊入間基地見学を行った。

本企画は、航空自衛隊の見学を通じて自衛隊の活動を理解させるほかに、神奈川地本が絵画・ポスター・写真コンテスト開催を予定しており、東京総合写真専門学校の生徒も出展希望しているが、絵画やポスターとは異なり写真についてはコロナ禍で自衛隊のイベント等が撮影できない状況が続いており、出展する写真素材が不足しているため、被写体を提供するためであった。

当日は、施設隊では消防車の放水訓練や防火服試着体験、移動警戒隊では移動式警戒監視システムのほか各種装備品、司令部支援飛行隊では中等練習機T-4、資料館である修武台記念館の見学を行った。

参加者は全員自衛隊の見学は初めてで、撮影が許可された装備品を目を輝かせながら撮影をする姿が印象的だった。

横浜出張所は「今後も東京総合写真専門学校と協力し、防衛省自衛隊の広報の促進に努めていきたい」としている。

## 募集案内所で合格者及び家族説明会を実施

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 平原1陸尉）は、11月5日（木）、合格者及び家族説明会を実施した。これは一般曹候補生及び自衛官候補生の合格者とその家族に対し、現時点での不安解消と入隊率向上を目的に実施したもので、入隊を既に決めている人や併願先と自衛隊のどちらを選択するかまだ迷っている人など、コロナ対策で人員を制限した中で20名が参加した。また対象者の他に募集相談員会長と家族会から今年春に一般曹候補生として陸上自衛隊に入隊した御子息をお持ちの親御さんにも参加していただいた。昨年春に自衛官候補生として入隊し、現在陸上自衛隊朝霞駐屯地東部方面システム通信群に所属し、今月から横浜中央募集案内所へ臨時勤務中の前田1陸士も懇談に加わった。所長の全般説明から始まり、自衛隊の仕事、各種活動状況及び職種紹介などDVDを交えながら説明会は進んだ。懇談会に入ると早速質問があり、陸・海・空の広報官等は自らの経験を元に丁寧に答えていた。対象者の年齢に最も近い前田1陸士からの経験談には参加者も一層興味深く耳を傾けていた。最後に参加者からは「自衛隊に入る前に、どんな事を準備したらいいですか」「職種が決まったら定年まで一緒ですか」などの質問が出るなど、入隊を真剣に考えている様子だった。

横浜中央募集案内所は「このような合格者に対する『つながり』を今後も継続し、合格者の不安解消と入隊率向上を図っていききたい」としている。